

# 日本体育学会第70回大会

主管:慶應義塾大学 後援:慶應義塾大学教養研究センター

## 公開シンポジウム & 講演会

会場:慶應義塾大学日吉キャンパス独立館 DB203  
東急東横線・横浜市営地下鉄 日吉駅徒歩1分

**参加無料**

9月11日(水) 15:00~17:00 シンポジウム

テーマ:テクノロジーの進化と体育・健康・スポーツ科学:eスポーツを題材に

基調講演:Darlene A. Kluka (国際スポーツ体育協議会(ICSSPE)副会長)

「Technological evolution and physical education, health and sport sciences

(テクノロジーの進化と体育・健康・スポーツ科学)」字幕通訳付き

シンポジスト:

佐藤晋太郎(早稲田大学)「eスポーツに関する研究動向と教育機関におけるプログラム化の現状」

田中彰吾(東海大学)「身体性哲学からみるeスポーツ」

秋吉遼子(東海大学)「eスポーツと体育・健康・スポーツ科学の接点とは」

17:10~18:00 特別講演

テーマ:ソサエティ5.0に対応する教育のあり方

演者:上原明(大正製薬ホールディング株式会社 代表取締役社長)

9月12日(木) 13:00~15:00 シンポジウム

テーマ:自立・自律した個人に価値をおく社会における体育・スポーツ

—福澤諭吉とその時代に手がかりを求めて—

シンポジスト:

中澤篤史(早稲田大学)「福澤諭吉の時代における学生スポーツ —明治期から昭和戦前時期まで—」

山内慶太(慶應義塾大学)「慶應義塾における体育観・スポーツ観の展開 —福澤諭吉から小泉信三へ—」

大久保英哲(金沢星稜大学)「福澤諭吉の思想の地方体育への波及」

都倉武之(慶應義塾福澤研究センター)「戦時下における慶應義塾の学生スポーツの実態とスポーツ観

—「慶應義塾と戦争」アーカイブプロジェクト収集資料を例に—」

学問とは実学、  
すなわちサイヤンス

日本体育学会

慶應義塾大学

一般社団法人  
日本体育学会  
第70回大会



2019 9.10-12

70年の体育・スポーツ科学の  
発展・努力にメダルを。

URL: <https://ipe.hc.keio.ac.jp/jspe70/>

問い合わせ先 日本体育学会第70回大会組織委員会  
〒223-8521 横浜市港北区日吉4-1-1 慶應義塾大学  
体育研究所内 担当:村山 jimujspe70-group@keio.jp